

て ぱ く 図書館だより 2 月号

名古屋市天白図書館 発行日：2025年2月1日 No. 18



日 月 火 水 木 金 土

						1
2	3 休館日	4	5 	6 	7	8
9	10 休館日	11	12 	13	14 	15
16	17 休館日	18	19 	20 	21 休館日	22
23	24	25 休館日	26 	27	28 	

【開館】平日・土曜日 9:30～19:00 【住所】名古屋市天白区横町701

日曜日・祝日 9:30～17:00

☎: 052-803-4188

【休館】月曜日・毎月第3金曜日

Fax: 052-803-4190



赤ちゃんからのおはなし会(乳幼児向け)

①10:30～10:50 ②11:10～11:30



おはなし会(幼児・低学年向け)

15:30～16:00



おはなしとてづくりの会(幼児・低学年向け)

15:30～16:00 【定員】15組



ドーナツツ♪(0～3歳ちゃんの親子のための会)

10:30～11:15



むかしばなしの会(幼児・小学生向け)

11:00～11:30



てるぱーぱの英語で絵本の会

11:00～11:30



和紙の灯り展

10:00～16:00



図書館カフェ

13:30～15:00

西南西→



一般 「忍者の世界」

1月18日(土)～2月20日(木)

どんな武器を使うの？伊賀と甲賀って何が違うの？そもそも忍者って何者？意外と知らない忍者の世界をのぞいてみませんか。

『忍者修行マニュアル

「もしも？」の図鑑』

山田 雄司/監修

実業之日本社

【分類】78



ティーンズ

「中高生が選ぶ

わたしの推し本！」

12月21日(土)～2月20日(木)

職場体験に来てくれた中高生が「ぜひ読んでほしい！」と思う「推し本」のPOPを書いてくれました。今のティーンズがおすすめの一冊をぜひ一度手に取ってみてください！

『みんなで描こう！黒板アート

卒業式・文化祭・お楽しみ会などでまねしたい』

すずき らな/著

誠文堂新光社

【分類】72



テーマ展示

児童

「きたり、はいたり、かぶったり。」

1月18日(土)～2月20日(木)

セーターを着る。くつ下をはく。

ぼうしをかぶる。

さむ～い冬はいろいろ身に着けてしっかり防寒。あたたかくしてすごしましょう！

『キツネザルのあったかいセーター』

ウルリカ・ケステレ/作

徳間書店

【分類】絵本



大活字本コーナー奥

ミニ展示

「篤重から学ぶ書店・出版事情」

知識をちょい足しコーナー

1月18日(土)～3月20日(木)

現在NHKで「篤屋重三郎(篤重)」を主人公とした大河ドラマ「べらぼう～篤重栄華乃夢噺～」が放映されています。篤重について知るとともに、江戸時代や現代の書店・出版事情について学んでみませんか？

『眠れないほどおもしろい篤屋重三郎 江戸を熱狂させた

エンタメ界の風雲児！』

板野博行/著

三笠書房

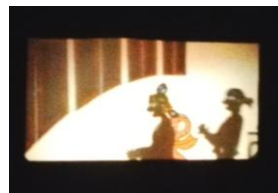
【分類】2891



かげえにんぎょうげき

かげえを体験!

1/18(土)瑞穂図書館ボランティアグループかげえのみなさんをお招きして冬のおたのしみイベント「かげえにんぎょうげき」を開催しました。おはなしのかげえ『うらしまたろう』のほか、○△□のかげえを使ったクイズで遊んだり、うたのかげえで歌ったり、美しくてたのしいかげえの世界に大人も子どもも引き込まれていました。さいごは参加者のみなさんに舞台の裏側に入ってもらい、かげえの体験もおこないました。みなさん興味津々の様子で、人形を動かしてみたり、手のかげえを作っていました。



うらしまたろうの一場面

わんにゃんチャームづくり

1/5(日)～1/23(木)開催の名古屋市動物愛護センターの展示期間にあわせて、1/19(月)「わんにゃんチャームづくり」を実施しました。

動物愛護センターの職員の方と動物愛護推進員の方に教わりながら、ネコやイヌの形のフェルトに好きなかざりをはって、自分だけのチャーム作りを楽しみました。今回はバレンタインに合わせてハート型のかざりをたくさんご準備いただきました。玄関での展示とともに、チャームづくりを通して保護猫、保護犬や動物愛護に対する関心を高めていただく良い機会となりました。



イベント予告

名古屋リハビリテーション専門職派遣事業

【講演と簡単な体操】

足腰が弱ってきたときの 生活の知恵

高齢者の閉じこもりを予防するには? 住宅環境で気をつけることは? リハビリテーション専門職の立場からお話しいただきます。

日常生活で習慣化しやすい運動を教えてください、参加されたみなさまと一っしょに、実際に体を動かしてみます。

第2回 天白図書館「暮らしと健康」特別講演会

2025年

3月7日(金) 13:30～15:00

講師 並木病院 理学療法士 鈴木 研、河瀬 和馬

会場 天白図書館 第一集会室

対象 一般(簡単な体操の時間があります)

定員 25名

申込 2月18日(火)10時よりお電話または窓口で受付

●名古屋市天白図書館 電話052-803-4188
天白区横町701(市バス「天白図書館」バス停すぐ)
指定管理者:ナカバヤシ株式会社名古屋支店



名古屋市立若宮商業高等学校
デザインキャリアコース3年生卒業制作
和紙の灯り展

令和7年2月1日(土) 10時～16時
天白図書館 お話の部屋にて



色彩・平面造形・立体造形などデザインについて学び、様々な和紙を用いて取り組んだ卒業作品を展示します。ぜひお越しください。

お問い合わせは

名古屋市立

若宮商業高等学校

TEL/052-891-2176

〒468-0046 名古屋市天白区古川町76



若宮商業 Instagram

天白歴史巡り

～平針秋葉山慈眼寺～

秋葉山御嶽神社 代表 村瀬 功一

名古屋市天白区にある平針秋葉山 御嶽神社と慈眼寺は、御嶽信仰を基盤とする由緒ある聖地です。御嶽信仰は、自然を敬い、人々の心身を浄化することを目的とした伝統的な信仰で、秋葉三尺坊大権現をはじめとする神仏への祈りが大切にされています。この地では、毎年12月16日に「火渡り神事」が行われ、多くの参拝者がその神秘的な儀式に参加しています。



火渡り神事は、厳粛な雰囲気の中、護摩焚きから始まります。不動明王と秋葉三尺坊大権現の加護を祈り、炎を焚き上げる護摩の儀式は、厄除けや家内安全、無病息災を願う重要な場です。その後、護摩の炎が鎮まると、清められた炭火が敷かれ、いよいよ火渡りの儀式が始まります。

火渡りは、素足で炭火の上を歩くことで、火の浄化の力を受け、自らの心身を清める勇壮な行事です。一步踏み出すたびに恐れや迷いを乗り越えるこの儀式は、厳しい環境に身を置くことで精神を鍛え、日常生活に立ち向かう強さを得る貴重な体験となります。

この火渡り神事は、一般の方々も参加することができます。事前に申し込むことで、護摩祈祷を受けた特別な護摩札を授与され、火渡りに挑む準備が整います。参加者の多くは「不安が解消された」「新たな気持ちで一步を踏み出せた」といった感想を抱き、心身ともに清々しい感覚を得ています。

平針秋葉山の火渡り神事は、御嶽信仰や日本の伝統文化に触れられる貴重な機会であり、日常生活の中で抱える悩みや不安を祓うきっかけにもなります。古くから受け継がれる神仏への祈りと火渡りの浄化の力を体感し、皆様に心の平安と健康が訪れることを祈念しております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。ぜひ一度、平針秋葉山 御嶽神社と慈眼寺へ足を運び、火渡りの神秘を体験してみてください。

tel :090-4466-6147
mail :info@ontake-jinja.jp



秋葉山御嶽神社代表
村瀬 功一さん

一般



『猫と罰』

宇津木 健太郎／著
新潮社
【分類】小説

「猫に九生あり」かつて夏目漱石と暮らした黒猫が最後の猫生を魔女の店「北斗堂」で過ごすことに。そこでの新たな出会いや創作への苦悩、ジレンマが黒猫を苛むが…。もふもふハートフルファンタジー！

一般



『ばけもの好む中将
平安不思議めぐり』

瀬川 貴次／著
集英社
【分類】小説

十二人の姉がいる以外は平凡な中流貴族・宗孝は、あることをきっかけに「ばけもの好む中将」と呼ばれる宣能と出会う。怪異をこよなく愛する宣能に巻き込まれながら、宗孝の怪異巡りが幕を開ける！キャラクターが魅力的な平安冒険譚です。

ティーンズ



『世界のふしぎは、きっと
誰かの仕事でできている。』

略称:フシゴト
田丸 雅智／著
Gakken
【分類】小説

「ふしぎ」の中には誰かの仕事で支えられているものもあるかもしれません。もしかすると空を染める職人がいたり、花の開花を応援する応援団がいたりするかも…。そんな仕事をする大人と子どものちょっと変わった物語です。

今月の
おすすめ

おはなし会



『しりとりのだいすきな
おうさま』

中村 翔子／作
鈴木出版
【分類】絵本

あるおしろになんでもしりとり順番になっていないと、きがすまないおうさまがいました。おうさまは料理もしりとり順番に出さないと怒りだしてしまいます。ある日、家来はあさごはんのはじめにトマトを出しましたが……。

児童



『もりのおくの
おちやかいへ』

みやこし あきこ／著
偕成社
【分類】絵本

きっこちゃんがおばあちゃんのうちへケーキを届けに雪の降る森の中に出かけました。お父さんを追いかけたはずなのに…出会ったのは動物たち。きっこちゃんは不思議なお茶会に参加します。シンプルな絵がとても素敵です。

昭和という元号は60年以上続き、その間に戦前、戦中、戦後と社会の様相も大きく変化しました。そういった社会の変化にともない、文学の世界でも多様な作家・作品が生み出されました。

実は、2025年はそんな昭和元年から**100年**を迎える年です。

「100年」というめでたい年にちなんで、ここでクイズ！

Q今年で生誕100年を迎える、「金閣寺」や「潮騒」などが代表作の昭和の作家は以下の①～③のうち誰でしょう。

- ① 大江健三郎 ② 三島由紀夫 ③ 遠藤周作

クイズの答えはこの図書館だよりのなかにのっています。



スマホをかざすと
天白図書館テーマ
ソングが聞けます。



天白図書館
Instagram

特別展示

橋本凝胤和上墨蹟

ぎょういんわじょう

橋本凝胤和上（一八九七～一九七八）は、昭和十四年より奈良薬師寺の管主（住職）

かんす

こういん

をつとめ、有名な高田好胤和上をはじめ多くの弟子の育成に尽力。生涯、肉食妻帯をせず

にくじきさいたい

じかいけんご

なんと

持戒堅固を貫き、古来の南都（奈良）佛教の厳粛な修行を徹底され、「南都の傑僧」と呼ば

けつそう

れた高僧です。

たこうろうくじ

今回は、薬師寺の小林澤應録事の協力により、和上の書を展示致します。

令和七年二月九日から二十八日

名古屋市天白図書館

052-803-4188

開館時間：9時半～19時（日祝は17時）。10、17、21、25日は休館。